

政策分析シート（令和5年度）

政策名	心豊かにたくましく生きる子どもの育 成と生涯学習社会の形成	政策No	04	部名	教育委員会事務局		
				部長名	三枝	内線	3311
関連部名	子ども家庭部 地域文化スポーツ部						
行政評価事業体系	分野	Ⅱ 子育て教育都市					

目的 未来を拓き、たくましく生きる子どもを育成するために、学校教育の充実を図るとともに、区民が生涯にわたり自分らしく活躍できるよう、生きがいや自己実現、人生の豊かさなどの源となる生涯学習やスポーツ活動等を促進する。

指標	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		2年度	3年度	4年度	
①	子どもの成長の実感度	-	4.29	4.25	お子さんが健やかに成長していると感じますか？
②	規則正しい生活習慣の習得度	-	3.67	3.68	お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると思いますか？
③	「生きる力」の習得度	-	3.51	3.55	お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思いますか？
④	親子コミュニケーションの充実度	-	4.13	4.05	親子の間でコミュニケーションがとれていると感じますか？
⑤	子育て・教育環境の満足度	-	3.57	3.54	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思いますか？
⑥	興味・関心事への取り組み	-	3.06	3.10	興味・関心のあることに取り組むことができていると感じますか？
⑦	生涯学習環境の充実	-	3.06	3.06	生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか？

指標	政策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		2年度	3年度	4年度	5年度 見込み	目標値 (8年度)	
①	区学力調査 全国の平均正答率との差（小6国語 活用）	+4.0	+3.8	+2.4	+3.0	+6.0※ イント	令和4年度の値は実績値
②	区学力調査 全国の平均正答率との差（小6算数 活用）	+7.2	+4.8	+2.8	+3.0	+4.0※ イント	令和4年度の値は実績値
③	区学力調査 全国の平均正答率との差（中3国語 活用）	+2.5	+0.3	-1.0	+0.5	+3.0※ イント	令和4年度の値は実績値
④	区学力調査 全国の平均正答率との差（中3数学 活用）	+1.5	-1.0	+0.6	+1.0	+5.0※ イント	令和4年度の値は実績値
⑤	区学力調査 全国の平均正答率との差（中3英語 活用）	+3.5	-0.7	+3.9	+3.5	+3.5※ イント	令和4年度の値は実績値
⑥	生涯学習センター施設稼働率（%）	40.5	62.8	64.5	80.0	80.0	多目的広場、PC室を除く
⑦	スポーツ教室（回数）	6,049	9,127	10,886	11,053	11,164	スポーツセンター教室回数+スポーツハウス教室回数

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	3年度	4年度	差額	3年度		4年度	差額		
行政費用	給与関係費	1,217,120	1,289,812	72,692	地方税等	0	0	0	
	物件費	3,877,368	4,145,689	268,321	国庫支出金	19,617	37,603	17,986	
	維持補修費	345,136	405,921	60,785	都支支出金	99,678	207,099	107,421	
	扶助費	252,290	252,229	▲61	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	185,299	232,565	47,266	使用料及び手数料	3,015	3,450	435	
	減価償却費	1,008,202	1,036,264	28,062	その他行政収入	14,389	16,394	2,005	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	136,699	264,546	127,847	
	賞与・退職給与引当金繰入額	52,931	47,491	▲5,440	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲6,807,947	▲7,179,788	▲371,841	
	その他行政費用	6,300	34,363	28,063	金融収支差額(d)	▲71,639	▲64,101	7,538	
	行政費用合計(b)	6,944,646	7,444,334	499,688	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲6,879,586	▲7,243,889	▲364,303	
特別費用(g)	23	0	▲23	特別収入(f)	7,621	1	▲7,620		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	7,598	1	▲7,597	当期収支差額(e)+(h)	▲6,871,988	▲7,243,888	▲371,900		

貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	3年度	4年度	差額	3年度		4年度	差額		
流動資産	収入未済	11,192	9,678	▲1,514	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	▲29	0	29	特別区債	603,360	565,729	▲37,631	
	その他の流動資産	5,559	7,109	1,550	賞与引当金	12,738	14,855	2,117	
固定資産	有形固定資産	40,234,028	39,991,240	▲242,788	その他の流動負債	72,818	66,433	▲6,385	
	土地	19,516,473	19,751,215	234,742	固定負債	5,318,614	5,100,142	▲218,472	
	建物	45,624,061	46,106,466	482,405	特別区債	5,076,944	4,905,215	▲171,729	
	建物減価償却累計額	▲25,006,565	▲25,958,729	▲952,164	退職給与引当金	144,531	164,222	19,691	
	工作物等	1,508,117	1,517,627	9,510	その他の固定負債	97,139	30,705	▲66,434	
	工作物等減価償却累計額	▲1,408,058	▲1,425,339	▲17,281	負債の部合計	6,007,530	5,747,159	▲260,371	
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	34,932,098	34,935,914	3,816	
建設仮勘定	27,200	46,910	19,710	正味財産の部合計	34,932,098	34,935,914	3,816		
その他の固定資産	661,678	628,136	▲33,542	負債及び正味財産の部合計	40,939,628	40,683,073	▲256,555		
資産の部合計	40,939,628	40,683,073	▲256,555						

財務諸表に関する特記事項等

- 行政費用のうち、物件費増の主な要因はタブレットPC運用に係る委託料や機器賃借料の増加によるものである
- 貸借対照表に計上されている有形固定資産は学校等の教育施設に関するものである。

## 政策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○各校が更に特色ある教育活動を進めるため、「学校パワーアップ事業」を実施している。</p> <p>○荒川区の郷土に関する資料を活用し道徳教育を行っている。また、体験活動の機会として小中学生のチャレンジキャンプや自然まるかじり体験塾等の事業を実施している。</p> <p>○朝食をとる子どもの割合は高くなっているが、体力向上については、全国平均をやや下回っている。</p> <p>○PTAとの連携講座や「勤労留学」、「合宿通学」等を実施し、地域と連携した教育を推進している。</p> <p>○ホームページ等により、生涯学習に関して、幅広くタイムリーな情報を提供している。</p>
課題	<p>○特色ある教育活動について、更に地域や保護者に対して発信し、学校の魅力を十分に伝えていく必要がある。</p> <p>○今後更に子どもたちが多様な経験を積むことができる機会を拡充していく必要がある。</p> <p>○朝食をとることの重要性や児童生徒の体力向上への取組について、更なる普及啓発を進めていく必要がある。</p> <p>○学校と家庭・地域とが連携して、地域ぐるみで子どもを育てる気運を一層醸成していく必要がある。</p> <p>○生涯にわたる「学び」の楽しさを多くの区民に知ってもらうため、より積極的なPRを行い、区民のニーズや、社会状況の変化に合わせた柔軟なカリキュラム編成を行う必要がある。</p>
今後の方向性	<p>○特色ある学校づくりの推進や教員の指導力向上、教育施設の整備等を行うことで学校教育の充実を図り、確かな学力を育成するとともに個性や能力を十分に発揮し、たくましく生きる力を育てていく。</p> <p>○郷土を愛し、人を思いやる心や正義感、公共心を養うとともに、自然や生命を大切にする、豊かな感性や創造力を育む教育を進めていく。</p> <p>○健康の大切さを自覚し、規則正しい生活習慣を身に付けられるよう、食育の充実と体力の向上に取り組む教育を進めていく。</p> <p>○家庭教育やキャリア教育等を推進し、学校・家庭・地域が連携して地域社会全体で教育を進める。</p> <p>○生きがいや自己実現、人生の豊かさなどの源となる生涯学習を促進し、学んだ知識や技能、経験を地域で活かすことで、学びの好循環を「生涯活躍のまちづくり」にひろげる。</p>

## 政策を構成する施策の分類

施策名	政策推進のための分類		分類についての説明・意見等
確かな学力の定着・向上	重点的に推進	重点的に推進	児童生徒に確かな学力を身に付けさせ、自ら考える力など「生きる力」を育てる施策を一層重点的に推進する。また、学校図書館の活用、学校パワーアップ事業を中心に各学校の実態に応じた学力向上策を具現化する。
創意と工夫にあふれた教育の推進	重点的に推進	重点的に推進	荒川区学校教育ビジョンに掲げた、「未来を拓きたくましく生きる子どもを育成する」ため、子どもたちの学ぶ力の向上を図るとともに、地域に信頼される特色ある学校づくりを重点的に推進する。
体験学習等の推進	重点的に推進	重点的に推進	子どもたちの健全育成に必要な体験活動を推進するため、自然体験を通じた、体験活動の充実を図り、地域と一体となった子どもたちの健全育成に努める。
児童生徒の健康づくりと体力向上	重点的に推進	重点的に推進	子どもたちの望ましい基本的な生活習慣の確立及び学校における体育やスポーツの環境を充実させるうえで、必要な施策である。
魅力ある教師の育成	重点的に推進	重点的に推進	子どもの教育に情熱と使命感をもつとともに、荒川の教育に誇りをもち、意欲的に取り組む教師を育成し、学校教育の充実を図る。
学校施設等の整備	重点的に推進	重点的に推進	学校施設の長寿命化を図るには、計画的な修繕や工事が不可欠である。また、改修に合わせ、多様な学習形態に対応する教育環境の整備や充実を進めることが必要であるため、重点的に推進する。
小中学校・幼稚園の運営	推進	推進	義務教育の実施は自治体の基本的な責務であり、その根幹である小中学校の運営や就学前の幼児教育の充実、社会の変化に対応しながら着実に推進する必要がある。
余暇を利用した学習機会の提供	推進	推進	既存施設を有効活用した本施策は、子どもの心身の健全育成や個性の伸長に寄与しており、運営方法を検討しつつ、利用促進を図る。

地域と連携した学校づくり	重点的に推進	重点的に推進	保護者や地域に対する説明責任を果たすとともに、学校経営の透明性と信頼性の向上を目指すことにより、地域に開かれた学校づくりを重点的に推進する。
子どもの健全育成	重点的に推進	重点的に推進	多様化する子どもや保護者等の悩み・問題等の解決を図るため、学校派遣型の教育相談室の体制を核として、区内全体の教育相談体制の充実・改善について、重点的に推進する。
家庭教育の支援と地域教育力の向上	重点的に推進	重点的に推進	家庭教育は、人格形成の基礎をつくる教育の機会であり、地域社会全体で取り組む必要性が高いことから、引き続き重点的に推進する。
生涯学習活動の支援	重点的に推進	重点的に推進	区民の主体的で多様な生涯学習を支援するため、ICTと直接体験の機会、情報提供などをバランスよく進めることとし、引き続き重点的に推進する。